

## 第2次京丹後市スポーツ推進計画 前期(H30～R4年度)実施概要

資料8

### <基本目標1> ライフステージに応じたスポーツ施策の推進

取組の方向	施策名	事業実施内容	関係団体	成果と課題
(1)スポーツによる市民の健康・体力づくりの促進	①スポーツを楽しみながら培う健康・体力づくり	・ニュースポーツ教室:ビーチボールバレー、きばれい、ユニボッチャ、ファミリーバドミントン等[平成30年度:参加人数326人][令和元年度:参加人数359人][令和2年度:参加人数389人][令和3年度:参加人数125人][令和4年度:参加人数236人] ・ノルディックウォーキング教室[平成29年度:参加人数1,554人][平成30年度:参加人数1,191人][令和元年度:参加人数1,263人][令和2年度:参加人数559人][令和3年度:参加人数221人][令和4年度:参加人数585人] ・ケーブルテレビによる家庭でできるストレッチ体操放送[令和2年度～令和4年度]	スポーツ推進委員	【成果】 ・スポーツ推進委員を中心とした地域でのニュースポーツ教室やノルディックウォーキング教室等の開催により、日常の中にスポーツを取り入れ、市民の健康増進と体力の向上に寄与した。  ・「チャレンジデー」への継続参加により、R4年に市民参加率が50%を超えるなど、日常的に運動し、気軽にスポーツに接するきっかけづくりにつながった。  ・コロナ禍にあって、ケーブルテレビやラジオ体操放送による家でもできる運動の提供、公共体育施設の無料開放の実施などにより、体を動かす機会の維持・拡大につながった。
	②スポーツによる自己の健康管理の意識付け	・京丹後チャレンジデー[令和元年度:参加率48.1%][令和3年度:参加率39.4%][令和4年度:参加率57.7%] ・防災行政無線によるラジオ体操放送[令和2年度～令和4年度] ・市民陸上記録会の開催[令和3年度～令和4年度]	実行委員会等	・地域公民館、スポーツ協会、学校と連携した事業などにより、女性や高齢者、子どもなどが身近にスポーツに取り組む機会を拡充した。
	③女性が楽しめる体力づくりの促進	・京丹後チャレンジデーによる取組(女性連絡協議会による「よさこい」「サザエさん体操」、(赤ちゃんと一緒に体幹体操)、(女性限定のスポーツ教室「ヨガ体験会」)[令和元年度～令和4年度(令和2年度は中止)] ・地域公民館事業 ①成人教育講座:「リフレッシュヨーガ講座」(大宮)[平成30年度:全10回:受講者125人][令和元年度:全7回:受講者108人]女性のための「健康づくり応援」講座(峰山・大宮合同)[令和4年度:参加者17人]、「ゆったりヨーガ講座」(大宮)[令和2年度:全6回:受講者68人][令和3年度:全5回:受講生44人][令和4年度:全10回:受講者125人]、「アグレッシブヨーガ講座」(大宮)[令和4年度:全5回:受講者72人]、 ②家庭教育支援基盤形成事業:各地域家庭教育支援チームの取り組み(子育て広場リズム体操、親子リフレッシュ体操等)[平成30年度:参加者1,146人][令和元年度:参加者1,219人][令和2年度:参加者813人][令和3年度:参加者659人][令和4年度:参加者数891人]	生涯学習課 ・ 各地域公民館	・パラスポーツ体験会等の開催により、パラスポーツに対する視野の拡大や理解を深めることができた。
(2)高齢者スポーツの推進	①高齢者の生きがい・健康づくりの促進	・保健師による介護予防体操教室[平成30年度～令和4年度] ・出前講座(地区サロンで運動教室)[平成30年度～令和4年度]	健康推進課	・青少年スポーツ協会を設立により、助成金交付の他、加盟団体の交流や指導者研修の機会を拡充し、青少年のスポーツ活動充実につながった。
	②高齢者向けスポーツの普及	・京丹後市グランドゴルフ交歓大会(参加者:192名)[平成31年度] ・体育協会各支部で「グランド・ゴルフ大会」開催[平成30年度～令和4年度]  ・シニアスポーツ教室 ①グランドゴルフとペタンク[平成30年度:参加者数717人][令和元年度:参加者数745人] ②グランドゴルフの講習及び大会[令和2年度:参加者数526人][令和3年度:参加者数421人][令和4年度:参加者数延べ863人]	体育協会(スポーツ協会)  地域公民館	・峰山途中ケ丘公園陸上競技場、久美浜湾力ヌーセンターのリニューアルにより、市民、青少年のスポーツ活動の機会拡充につながった。
	③高齢者の社会参加の促進	・高齢者大学「楽しくできる認知予防体操」[平成30年度:参加者数57人] ・高齢者大学教養講座(令和4年度)①歩こう会[峰山:5回参加者数15人][大宮:全4回参加者数延べ50人]②グランドゴルフ講座[網野:24回参加者数34人]③山野草ウォーキング1講座[網野:6回参加者数14人]山野草ウォーキング2講座[網野:6回参加者数14人]④スローエアロビック講座[丹後:6回参加者数77人]⑤男のストレッチ体操講座[丹後:5回参加者数30人]⑤健康講座(歩こう会)[久美浜:4回参加者数76人]	地域公民館 ・ スポーツ推進委員	・東京2020オリパラ大会を契機に、パラスポーツの体験、講演機会を設け、障害者スポーツの理解普及を図ることができた。

(3)子どものスポーツ機会の充実	①体力・運動機能の向上	・小中学校での体力テストの実施(対象:小学5年生、中学2年生)[平成30年度～令和4年度(令和2年度は中止)]	学校教育課	【課題】 ・ニュースポーツ教室などは、一定の参加はあるものの、参加者は固定化の傾向にあり、仕事や家事、育児、介護等でスポーツをすることが難しい世代、また障害者、高齢者等に配慮した魅力ある教室、行事の開催や情報の提供が必要である。  ・チャレンジデー終了(R5)以降、市民が日常的にスポーツに親しむきっかけ、機会につながる取組の検討が必要。  ・少子化が進む中、学校部活用を含め、青少年がスポーツに親しむ環境の維持・継続を効果的に図る必要がある。  ・パラスポーツ(障害者スポーツ)について、より幅広い競技や、より多くの市民に普及・理解を進める必要がある。
	②学校体育との連携	・京都サンガF. C. サッカー教室開催(小学生低学年対象、参加者数:70人)[令和3年度] ・京丹後市ケーブルテレビを通じた広報活動を実施(撮影希望団体:8団体)[令和4年度] ・青少年スポーツ教室生徒募集チラシの発行[平成29年度～令和4年度] ・子どもスポーツ推進事業(肘肩検診)等を実施した。[平成29年度、平成30年度、令和元年度]	青少年スポーツ協会	
	②学校体育との連携	・市長杯争奪中学校野球大会開催[平成30年度:市内6校][令和元年度:市内6校][令和2年度:市内5校][令和3年度:市内5校][令和4年度:市内5校] ・はしうど杯卓球選手権大会開催[平成30年度:参加者数113人][令和元年度:参加者数105人][令和2年度:参加者数90人][令和3年度:参加者数100人][令和4年度:参加者数98人] ・ジュニアカヌースプリント春季大会開催[平成30年度:中止][令和元年度:参加者数37人][令和2年度:中止][令和3年度:中止][令和4年度:参加者数39人] ・ジュニアカヌースプリント秋季大会開催[平成30年度:参加者数37人][令和元年度:参加者数38人][令和2年度:参加者数25人][令和3年度:中止][令和4年度:参加者数37人]	生涯学習課 ・ 体育協会(スポーツ協会)	
		・北近畿中学生ソフトテニス大会開催[平成30年度:参加校17校、92ペア][令和元年度:参加校14校、78ペア][令和4年度:参加校11校、60ペア]	生涯学習課	
	③スポーツ教育の推進	・野村克也杯学童野球大会開催[平成30年度～令和4年度(令和2年度中止)] ・野村克也メモリアル事業「ドリームベースボール(野球教室・試合)」を開催[令和4年度] ・国の方針により部活動地域移行に係る情報収集、情報提供や今後の進め方の検討[令和4年度] ・青少年スポーツ協会設立[令和2年度] ・青少年スポーツ協会による各教室の実態や必要な取組について把握するため、毎年アンケートを実施[平成30年度～令和4年度] ・全国大会出場激励会の開催及び出場激励金の交付[平成30年度～令和4年度] ・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場、久美浜湾カヌーセンターのリニューアル整備[令和2年度]	実行委員会 ・ 生涯学習課 ・ 青少年スポーツ協会	
(4)身近にスポーツを親しむ環境づくり	①魅力あるスポーツ事業の創出	・SUP大会に合わせ体験会を開催[令和元年度～令和4年度] ・京丹後市総合体育大会を開催[平成30年度～令和4年度] ・京丹後チャレンジデーの開催やノルディックウォーキング教室、ニュースポーツ教室の開催(再掲) ・公共体育施設市民無料開放の実施[令和2年8月～令和5年3月末まで]	体育協会(スポーツ協会) ・ スポーツ推進委員等	
	②「総合型地域スポーツクラブ」の育成・支援	・総合型地域スポーツクラブによる各種活動(3団体:久美浜、網野、三遊)[平成30年度～令和4年度]	各総合型地域スポーツクラブ	
	③障害者のスポーツ活動の推進	・視覚障害者交流研修会(カローリング)開催[令和3年度:視覚障害者9人][令和4年度:視覚障害者13人] ・障害者スポーツ事業講演会開催「共生社会(配慮はするけど遠慮はしない)を実現するため」(パラソウル大会陸上金メダリスト:永尾由美氏)[平成30年度:来場者110人] ・スポーツのバリアフリー講習会開催「パラスポーツの魅力と可能性-共生社会の実現に向け-」(大阪体育大高橋教授)[令和元年度:参加者数54人] ・パラスポーツ体験会開催(内容:車いす競技(バスケット、ソフトボール、アメリカンフットボール)やボッチャ体験会などのパラスポーツを体験した、講師:坂根泰子氏(アテネオリンピック日本代表))[令和2年度][令和3年度:参加者数76人][令和4年度:参加者数:50人] ・パラスポーツ講演会開催(内容:「あきらめたことをあきらめない」講師:辰巳博美氏(東京パラリンピックカヌー日本代表))[令和4年度:参加者数50人] ・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場、久美浜湾カヌーセンターの整備(誰もが競技ができる環境)[令和2年度]	スポーツ推進委員 ・ 体育協会(スポーツ協会) ・ 生涯学習課	

## 第2次京丹後市スポーツ推進計画 前期(H30～R4年度)実施概要

### <基本目標2> スポーツ競技力の向上

取組の方向	施策名	事業実施内容	関係団体	成果と課題
(1) 競技力の向上	①ホストタウンの取り組みと国際大会の開催	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020オリンピックホストタウンとして、カヌー競技の事前合宿を久美浜湾カヌー競技場で受入実施。(スペイン:17人、ポルトガル:11人、7月18日～7月28日の11日間)。[令和3年度]</li> <li>・令和元年5月、ワールドマスターズゲームズ(以下「WMG」)実行委員会を設立し、WMG2021関西に向けた取組を開始。</li> <li>・WMG2021関西プレ大会(SUP大会及び無料体験会、カヌーマラソン)開催[令和2年度:参加者数89人、令和3年度(カヌーマラソンは中止)、令和4年度:参加者数97人]</li> <li>※WMG関西本大会は2027年に延期</li> </ul>	生涯学習課 ・ 実行委員会	<b>【成果】</b> ・東京2020大会の事前合宿受入や、WMGプレ大会の開催により、市民のスポーツに対する関心が高まり、ジュニアカヌー競技等の競技力向上につながった。  ・市総合体育大会の開催、府民総体への参加を通じて、市民の競技スポーツへの参加及び競技力向上に寄与した。  ・青少年スポーツ協会、スポーツ協会による各種指導者研修会の実施により、指導者の資質向上を図ることができた。
	②ジュニアアスリートの養成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年スポーツ協会設立[令和2年度]</li> <li>・青少年スポーツ協会加盟団体[令和2年度:66団体、参加児童数1,355人][令和3年度:65団体、参加児童数1,345人][令和4年度:64団体、参加児童数1,282人]</li> </ul>	青少年 スポーツ協会	
	③学校部活動からの競技力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市長杯争奪中学生野球大会や北近畿中学生ソフトテニス大会、はしうど杯卓球選手権大会、カヌースプリント春季・秋季大会を開催(再掲)</li> <li>・野村克也メモリアル事業(野球教室(参加者59人)及び講演会(300人)の開催[令和3年度])</li> <li>・中学校部活動への部活動指導員の配置</li> <li>・部活動地域移行の検討[令和4年度](再掲)</li> </ul>	生涯学習課等	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・京丹後市総合体育大会[平成29年度～令和4年度(令和2年度は代替大会(7競技)、令和3年度中止)]</li> <li>・府民総体[平成29年度～令和4年度(令和2年度は未実施、令和3年度は交流大会(5競技中止))]</li> <li>競技:テニス競技(マスターズ大会)、グラウンドゴルフ競技(マスターズ大会)、バスケットボール競技、ソフトボール競技(男女)(マスターズ大会(男女))、ゲートボール競技(マスターズ大会)、ソフトテニス競技(マスターズ大会)、軟式野球競技(マスターズ大会)、陸上競技(マスターズ大会)、ソフトバレーボール競技、ボウリング競技、ゴルフ競技、サッカー競技(マスターズ大会)、バドミントン競技(マスターズ大会)、バレーボール競技(男女)、駅伝競走競技</li> <li>・体育協会の組織強化、活動の活性化等を目的に法人化登録を行う[令和4年度]</li> </ul>	体育協会 (スポーツ協会)	

(2)指導者の育成・確保	①人材の育成や発掘・確保と活用体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年スポーツ協会設立[令和2年度](再掲)</li> <li>・スポーツ指導者研修会を年2回開催</li> <li>①「ケガをしない心体づくり」「欲張りエクササイズ」[令和元年、令和2年度、令和4年度]</li> <li>②「かんたん体幹トレーニング」[平成30年度]</li> <li>③「予防、再発予防テーピング」[令和元年度、令和3年度]</li> <li>④「正しく恐れる新型コロナウイルス感染症」、[令和2年度]</li> <li>⑤「スロートレーニング」[令和3年度]</li> <li>・「指導者研修会」開催</li> <li>①「少年野球を取り巻く課題と今後のあり方」[平成30年度]</li> <li>②「京丹後の子ども達『怪我予防』と『リハビリ』について 参加者数:41人[令和2年度]</li> <li>③「子ども達のパフォーマンスを発揮するためのメンタルトレーニング」参加者数:42人[令和4年度]</li> <li>・普通救命講習会の開催:参加者21人:令和3年度、[令和4年度]</li> <li>・体育協会の組織強化[令和4年度一般社団法人スポーツ協会登録]</li> </ul>	体育協会 (スポーツ協会) ・ 青少年 スポーツ 協会	<b>【課題】</b> ・スポーツ協会の登録者数が年々減少するなど、競技スポーツ離れが見られる。競技団体の在り方を見直すとともに、競技スポーツに親しむための一層の環境整備が必要。 ・青少年から学校部活動まで連携した、一貫性のある指導体制を検討する必要がある。 ・ジュニアアスリートを養成する支援体制を整えることが重要である。 ・人口減少、高齢化に伴い、各競技スポーツにおける指導者の確保が急務である。 ・スポーツ協会法人化移行後の体制強化及び活動の活性化の推進。
	②指導力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「スポーツ指導者への指導方法」講習会開催[平成29年度]</li> <li>・「指導者におけるリーダーシップ」講演会開催(講師:立命館大学山浦教授)参加者数:31人[令和3年度]</li> <li>・スポーツジュニア食育講習会開催(内容:スポーツを頑張る子ども達の身体づくり、食事作りについて、対象:スポーツ指導者、保護者等)参加者数:15人[令和3年度]、参加者数:30人[令和4年度]</li> </ul>	体育協会 (スポーツ協会) ・ 青少年 スポーツ 協会	
	③スポーツ推進委員の活動ならびに資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スポーツ推進委員による各種研究大会へ参加。[平成29年度～令和4年度(令和3年度、令和2年度除く)]</li> <li>・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導の実施[平成29年度～令和4年度(令和3年度、令和2年度除く)]</li> </ul>	スポーツ 推進委員	

## 第2次京丹後市スポーツ推進計画 前期(H30～R4年度)実施概要

### <基本目標3> スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実

取組の方向	施策名	事業実施内容	関係団体	成果と課題
(1)身近で利用しやすいスポーツ・レクリエーション施設の整備、充実	①社会体育用学校開放施設事業の推進	・市民の身近な施設である学校体育施設(体育館、グラウンド)の開放及び維持管理。[R4現在:小学校17校、中学校6校] ・公共体育施設市民無料開放の実施[令和2年8月～令和5年3月末まで]	生涯学習課	<b>【成果】</b> ・コロナ禍にあって、令和2年8月から令和4年度末まで公共体育施設の無料開放を行うことにより、市民が負担なくスポーツ活動に勤しみ、元気・活力・健康増進を図ることにつながった。  ・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場、久美浜湾カヌーセンターのリニューアルにより、スポーツ環境の整備、充実を大きく進めることができた。  <b>【課題】</b> ・利用が少ない施設は引き続き、廃止を検討し、効率的な施設の維持管理に努める必要がある。  ・より利便性の高い公共施設予約システムの導入と効果的な運用を進める必要がある。  ・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場、久美浜湾カヌーセンターを中心に、大会や合宿のより積極的な誘致等、一層の利用促進を図る必要がある
	②社会体育施設の配置と利用サービスの向上	・スポーツ活動の拠点施設として社会体育施設を維持管理。[R4現在:41施設] ・公共体育施設市民無料開放の実施[令和2年8月～令和5年3月末まで] ・競技団体や地域の理解のもと、利用が少ない社会体育施設(12施設)を廃止。[平成30年度、令和3年度] ・現行の「京都府・市町村共同公共案内予約システム」に変わる、より利便性の高い新システムの導入検討[R4年度]	生涯学習課	
	③スポーツしやすい環境の整備	・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場を日本陸連第3種公認競技場としリニューアル整備。[平成30年度～令和2年度] ・久美浜湾カヌー競技場1000mコース整備[令和元年度] ・久美浜湾カヌーセンター整備(カヌー艇庫のほか多目的トイレや車いす対応のシャワー室等完備)[令和2年度] ・社会体育館照明のLED化(大宮社会体育館、網野体育センター、丹後社会体育館、弥栄総合運動公園社会体育館)[令和4年度]	生涯学習課	
(2)スポーツ施設等の管理運営	①管理運営体制の強化	・峰山途中ヶ丘公園・峰山総合公園・八丁浜シーサイドパーク:指定管理者制度による民間団体による管理運営 ・久美浜湾カヌーセンター:久美浜カヌークラブに委託管理	生涯学習課 指定管理者	・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場、久美浜湾カヌーセンターを中心に、大会や合宿のより積極的な誘致等、一層の利用促進を図る必要がある
	②スポーツ施設予約システムの充実	・現行の「京都府・市町村共同公共案内予約システム」に変わる、より利便性の高い新システムの導入検討[R4年度] ・観光関係者や競技団体等と連携したスポーツ合宿の誘致[令和4年度:9施設(9団体17日408人)]	生涯学習課	
	③競技系専門施設の利活用の促進	・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場を日本陸連第3種公認競技場としリニューアル整備。[平成30年度～令和2年度] ・久美浜湾カヌー競技場1000mコース整備[令和元年度] ・久美浜湾カヌーセンター整備(カヌー艇庫のほか多目的トイレや車いす対応のシャワー室等完備)[令和2年度] ・峰山途中ヶ丘公園陸上競技場で7大会、久美浜湾カヌー競技場で6大会、計13大会を新たに誘致。	生涯学習課等	

## 第2次京丹後市スポーツ推進計画 前期(H30～R4年度)実施概要

### <基本目標4> スポーツ観光のまちづくり

取組の方向	施策名	事業実施内容	関係団体	成果と課題
(1) 滞在型スポーツ観光の促進	①スポーツイベントやアクティビティの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・100kmウルトラマラソン開催[平成30年度:参加者数3,392人][令和元年度:参加者数3,340人][令和2年度、令和3年度:中止][令和4年度:参加者数2,189人]</li> <li>・ドラゴンカヌー選手権大会[平成30年度:参加者数1,092人][令和元年度:参加者数1,008人][令和2年度、令和3年度:中止][令和4年度:参加者数540人]</li> <li>・関西学生対校駅伝競走大会[平成30年度:参加者数444人][令和元年度:参加者数384人][令和2年度、令和3年度:中止][令和4年度:参加者数192人]</li> <li>・関西の学生ランナーが全国から注目していただける環境づくりを支援するため、読売テレビによる地上波でのテレビ放送を実施。視聴率1.9%[令和2年度][令和3年度][令和4年度]</li> <li>・TANTANロングライド[平成30年度:参加者数1,745人][令和元年度:参加者数1,784人][令和2年度、令和3年度、令和4年度:中止]</li> <li>・久美浜湾一周駅伝[平成30年度:参加者数444人][令和元年度:参加者数384人][令和2年度、令和3年度:中止][令和4年度:参加者数192人]</li> <li>・八丁浜ロードレース[平成30年度:参加者数548人][令和元年度:参加者数500人][令和2年度、令和3年度:中止]</li> </ul>	実行委員会 ・ 体育協会 (スポーツ協会)	<b>【成果】</b> ・コロナ禍にあって令和2～3年度は多くのイベントが中止となったが、可能な限り必要な対策を講じた上でスポーツイベントを開催し、市内外の参加者がスポーツができる環境を提供することができた。  <b>【課題】</b> ・大会開催による交流人口の増加に努め、地域における経済波及効果及びスポーツを通じた本市の魅力発信に繋げていく必要がある。  ・ボランティアの確保など、スポーツイベントを支える体制を整備する必要がある。
	②外国との交流を進めるホストタウンへの取り組み	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、ドイツカヌー代表チーム(選手6・コーチ2)のトレーニングキャンプ(10月)を受入れ、また、合宿候補地として、各国の視察を受入れた。[平成30年度]</li> <li>・ホストタウン推進事業として、韓国ソリョン高校、韓国カヌー連盟との交流。[平成30年度]</li> </ul>	生涯学習課	・2027年に延期となったWMG関西大会の成功に向け、プレ大会の開催など必要な準備を進める必要がある。
		・スポーツイベント開催による宿泊促進	観光公社	
(2) スポーツ情報の発信	①スポーツ観光の情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報誌「たいきょう どっとこむ」を年3回発行</li> </ul>	体育協会 (スポーツ協会)	
		・スポーツイベントを通じて、本市の魅力発信に繋がった。(市広報誌「KYOTANGO SPORTS」、SNS等)	生涯学習課	
	②競技スポーツ情報の提供	・広域連携によるメリットを活かした情報発信(SNS等)を実施。(海の京都DMO、市観光公社等)	観光公社	

<p>(3) 交流促進</p>	<p>①スポーツを通じた交流促進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、ドイツカヌー代表チーム(選手6・コーチ2)のトレーニングキャンプ(10月)を受入れ、また、合宿候補地として、各国の視察を受入れた。[平成30年度](再掲)</li> <li>・ホストタウン推進事業として、韓国ソリョン高校、韓国カヌー連盟との交流。[平成30年度](再掲)</li> <li>・WMG2021関西におけるカヌーマラソン競技会場として、スペインチームの事前合宿地候補として、国際カヌー連盟会長(スペインカヌー連盟会長)の視察を受入れた。[平成30年度]</li> <li>・東京2020オリンピック・パラリンピックに向け、2月にはスペインカヌーチーム代表監督の事前視察(2/10~2/13)を受入れたが、コロナによりオリンピックが延期となった。[令和元年度]</li> <li>・「ワールドマスターズゲームズ2021関西」に向けたテストイベントとして全国で初めてとなる高校生カヌーの長距離全国大会を誘致し開催。[令和2年度]</li> <li>・WMG2021関西は、当初令和3年5月の開催であったが、コロナの影響により、1年延期され、令和4年5月の開催となったが、コロナの影響が長く、再延期となり、令和8年5月の開催となった。(令和7年には台湾で開催予定)</li> <li>・網野スポーツクラブによるスポーツイベント(サッカー大会等)の開催[平成30年度:宿泊者数3,086人][令和元年度:参加者数2,882人][令和2年度:参加者数70人][令和3年度:参加者数1,706人][令和4年度:参加者数3,240人]</li> </ul>	<p>生涯学習課</p>	
<p>(3) 交流促進</p>	<p>②スポーツにおける広域連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外国人受け入れ体制強化:外国語セミナー(英語は成人対象を3回(参加者14人)、キッズ対象を2回(参加者28人)、英語落語を1回(参加者約30人)、韓国語は3回(参加者6人)を実施。)[平成30年度]</li> <li>・外国語セミナー開催[令和元年度]</li> <li>・途中ヶ丘陸上競技場のリニューアル後、陸上競技選手権大会等新たな大会を誘致できた[令和3年度:5大会、令和4年度:3大会]</li> <li>・カヌーセンターの整備と合わせSUP等の大会を誘致(令和2年度~)</li> <li>・カヌー関連の大会誘致:R3はコロナの影響があり3大会で650人。R4年度は、5大会で3,178人</li> <li>・合宿誘致による社会体育施設の合宿利用は減少[平成30年度:6施設(27団体89日1,316人)][令和元年度:4施設(14団体40日565人)][令和2年度:4施設(4団体7日110人)][令和3年度:3施設(3団体4日93人)][令和4年度:9施設(9団体17日408人)]</li> </ul>	<p>生涯学習課</p>	
	<p>③スポーツを活用した総合的なまちづくりの推進</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会部局と市長部局に分かれていた社会体育、スポーツ大会を所管する部署を一本化するため、平成30年4月に教育委員会内に「スポーツ推進室」を設置。</li> <li>・ワールドマスターズゲームズのプレ大会を実施し、大会の知名度向上と機運醸成に向けた取り組みを展開。</li> </ul>	<p>生涯学習課</p>	